

ビジネスパーソンの英語コミュニケーションのために。

ENGLISH TUTORS NETWORK

ETN 独自の英語習得アプローチ

日本人とネイティブの2人の Tutor による One to One のフルサポート体制で、「TOEIC®400 点を2年で900点+a」を目標としたベースのカリキュラムと、科学的にみても効率的な学習方法で英語の習得を進めます。

続き：2 ページ



～ ETN は、ビジネスパーソンの皆様を対象に、お客様のオフィスなどで英語を教える Tutor（個人教師）のネットワークです。～

科学的根拠に基づいた効率的で正しい学習方法

科学的に最も効率的な英語の学習方法は、①インプットとアウトプットの両方を重視すること、②語彙や文法などの基礎からの習得（ボトムアップ）と、定型表現の習得（トップダウン）の両方を重視すること、そして③理解→記憶→自動化のプロセスを重視することです。

第二言語習得研究からは、インプットだけでは言語の習得はできない可能性が高いこと、語彙・文法などの知識の習得と自動化（無意識的に使えるようにすること）が必要なこと、そして定型表現の習得で補足することが効率的な英語の習得方法であるといわれています。脳科学研究からは、子どもと大人の脳の性質の違いを理解し、大人の脳の性質に適した方法で学習すること、エピソード記憶の手続き記憶化（自動化と同義）を重視することが効率的な英語の習得につながると示唆されます。

また、必要な語彙数や習得方法、文法の学習方法、発音とリスニング力の強化や流暢さの向上方法に関しても、なぜ ETN の方法が効率的なのかを科学的に検証しています。

続き：3 ページ

考え抜かれたカリキュラム

インプットとアウトプット

学習の初期はインプットを重視し、学習が進むにつれアウトプットも重視。

ボトムアップとトップダウン

語彙や文法などの基礎からの習得と定型表現の習得のバランスを考慮。

理解と記憶と自動化

理解したことを記憶し自動化するためにバランスよく繰り返すことを重視。

5つの学習項目

語彙・文法・発音・流暢さ・社会言語要素の学習方法とバランスを考慮。

Tutoring と自主学習

日本人との Tutoring、ネイティブとの Tutoring と自主学習の連携を重視。

日本人 Tutor とネイティブ Tutor

学習の初期は日本人との Tutoring を重視し、徐々にネイティブにシフト。

続き：4 ページ

よくあるご質問に ETN がお答えします。

Q. 「英会話学校にずっと通っているけどぜんぜん上達しないのはなぜ？」

Q. 「TOEIC®で高い点数をとっても仕事で使えないのはなぜ？」

Q. 「聞き流すだけでペラペラになるって本当？」



続き：5 ページ

ETN はグローバルに活躍する日本の ビジネスパーソンの英語コミュニケーション力 向上を全力でサポートします。



ETN の特徴 ①

目標「TOEIC®400 点を 2 年で 900 点+α」の ベース・カリキュラムをカスタマイズ

「なぜこの学習方法がよいのか？」という問いを、可能な限り科学的そして論理的に突き詰めた結果が ETN のカリキュラムに詰め込まれています。英語の習得は決して難しいことではありません。しかし人間の脳の性質上、2 つ目の言語を習得するには、どうしてもある程度の時間が必要です。そして一定期間集中して学習する時期が必要です。着実にそして確実に。もう迷わせません。

ETN の特徴 ②

ネイティブと日本人 Tutor2 人の家庭教師による フルサポート体制

ETN の役割は、個々の学習者に合った効率的なカリキュラムを準備し、教材の使い方と効果的な学習方法を教え、そして英語を教えること。このような総合的なサポートをするために、ワン・トゥ・ワンの 2 人体制を採用しました。「英語を母国語としない日本人に英語が教えられるのか?」「英語を第二言語として学習したことのないネイティブに英語を教えられるのか?」という 2 つの相反する問いに対する ETN の答えでもあります。

ETN の特徴 ③

第二言語習得研究と脳科学研究からみた 効率的な学習アプローチ

忙しい日本のビジネスパーソンに、どのようにしたら効率的・効果的に英語を習得してもらえるか。それを突き詰めた結果、可能な限り科学的にそして論理的に根拠のある効率的・効果的な学習方法とカリキュラムを提供するところに行き着きました。なぜ、今まで英語が習得できなかったのか? その答えは ETN にあります。

ETN は、今までにないアプローチで、
今までにない学習効果を導き出します。

カリキュラムのカスタマイズ

TOEIC®の点数が現状 400 点以下の方や以上の方、目標は 900 点以下でも構わないけれど学習期間を短縮したい方、自主学習の時間がなかなか確保できない方など、お客様の現状の英語力やご要望に応じて、ベース・カリキュラムをカスタマイズし、お客様専用のカリキュラムで学習を進めます。

「+α」の意味

TOEIC®は「話す・書く」能力を正確には判定できません。「+α」とは、ビジネスで必要となる「書く・話す」能力に加えて、ビジネスの世界で独特な意味をもつ語彙や表現方法などの社会言語要素、そしてボディ・ランゲージなどのことば以外にコミュニケーションに大きな影響を及ぼす要素の習得も目指すことを意味しています。

Tutor はお客様専用の家庭教師

ETN では講師を「Tutor」と呼びます。その「家庭教師」という意味の通り、Tutoring (レッスン) の場所・時間はおお客様のご希望により自由に設定することが可能です。また、ネイティブ Tutor と日本人 Tutor を 1 ヶ月毎に交代させることにより、効率的に英語の習得を進めることが可能となります。

「マンツーマン」では通じません。 「ワン・トゥ・ワン」が本当の英語

ETN ではマンツーマンを「ワン・トゥ・ワン」と呼びます。「マンツーマン」は和製英語でネイティブには通じません。正しくは「One to One」もしくは「One on One」です。英語を教える機関が「おかしな」英語を使用しているという事が、日本の英語教育産業の現状を物語っているといえます。

* 尚、ETN のカリキュラムは、「TOEIC®400 点を 2 年で 900 点+α」を保証するものではありません。個々の学習者の学習の進捗状況により、目標を達成できない場合もありますのでご理解ください。

ETN は第二言語習得研究と脳科学研究から導き出された 効率的で正しい学習方法を採用しています。

「インプット」と「アウトプット」の両方を重視

- ❖ **【第二言語習得研究】**
「読む・聞く」インプットだけでは言語習得が不可能なことを示す事例がアメリカから報告されています。効率的な学習には「書く・話す」アウトプットの重要性が指摘されています。
- ❖ **【脳科学研究】**
情報を何度も入れ込むインプットよりも、その情報を何度も使うアウトプットを繰り返す方が、脳回路への情報の定着を促進するということが科学雑誌「サイエンス」に発表されました。
- ❖ **【第二言語習得研究】**
語彙・文法などの基礎力がないうちからアウトプットを強制されると、講師に修正される前の、苦労して生み出した「変」な英語が脳に定着してしまう可能性があることが指摘されています。

「基礎」からの積み上げと「定型表現」の習得

- ❖ **【第二言語習得研究】**
自分の意見と根拠を自由に表現するためには、語彙や文法などを基礎から学習するプロセス（ボトムアップ）が基本です。
- ❖ **【脳科学研究】**
一般にものごとを習得するには、基礎を身につけてから少しずつ難易度を上げていった方が脳に定着しやすいことがわかっています。学習の手順をきちんと踏めば、早く覚えられます。
- ❖ **【第二言語習得研究】**
ビジネスでの会話は、その2~3分の1を定型表現が占めているので、それらを習得することも効果的です（トップダウン）

「理解」→「記憶」→「自動化」のプロセスを重視

- ❖ **【脳科学研究】**
子どもの脳は「九九」などの丸暗記が得意ですが、大人の脳はよく理解してその理屈を覚えることが得意です。脳の性質が違っているので、大人が子どもの様にことばを覚えることは無理です。
- ❖ **【第二言語習得研究】**
英語を使って流暢にコミュニケーションするには、記憶した知識を無意識的に使えるように「自動化」する必要があります。
【脳科学研究】
第二言語習得研究でいう「自動化」とは、脳科学研究でいう「エピソード記憶」の「手続き記憶化」のことをいいます。
- ❖ **【脳科学研究】**
脳が「理解」した情報を「記憶」し「自動化」するには繰り返しが必要です。

語彙の習得方法

覚える単語が使用されている例文を、意味・スペリング・発音を意識しながら毎日聞き、アウトプットすること。中核的な意味をとらえたり、最重要語の関連語・派生語を習得するために語源も意識。多読多聴も効果的。語彙数については、まずは最重要語の2,000語をおさらいし、その活用語・派生語で深掘りしつつ6,000~9,000語を目標とすること。理由はETNのウェブサイトです。

文法の学習方法

文法項目を理解した後、意味、文法構造、スペリング、発音を意識しながら例文を繰り返し聞き、アウトプットすること。まずは基本を理解し、それを自動化していくと同時に、徐々に高度な項目を理解していく。但し、難解な文法は無視して例文でカバー。多読も効果的。文法の学習は、大人の英語習得を効率的にしてくれるもの。文法学習の必要性や学習方法の詳細はETNのウェブです。

流暢さの向上方法

流暢さを向上させるためには、英語を英語のまま「読む・聞く・書く・話す」ことを無意識的にできるように、脳内の処理を「自動化」させることが必要。自動化を促進するために、音読・暗唱・書き写し・ディクテーション・リピーティング・シャドーイング、および多読・多聴のうち、学習レベルに応じた適切な方法を都度複数選び繰り返すこと。詳細はETNのウェブサイトです。

定型表現の習得方法

定型表現の語彙や文法構造を理解したうえで、意味・文法・スペリング・発音を意識しながら繰り返し聞き、アウトプットすること。実際の業務と結びつけながら学習すること。ビジネスの実践的な状況を想定しながら定型表現を習得していくと同時に、状況に応じた適切な語彙や表現方法（社会言語要素）や、コミュニケーション上のルールやマナーなどのことば以外の要素も同時に習得。

ETN のカリキュラムは、「理解」→「記憶」→「自動化」のプロセス、「インプット」と「アウトプット」を重視し、ボトムアップとトップダウンの両方からアプローチします。

教材

市販のものから ETN のアプローチに合ったものを厳選し、個々のお客様に適したものを複数組合せて、Tutoring と自主学習で使用します。英語教授法のプロが作成した完成度の高いもののみ使用します。

TUTOR

お客様専属の TOEIC900[®]点以上の日本人 Tutor と経験豊富なネイティブ Tutor の 2 人が 1 ヶ月毎に交代します。脳科学で効果が立証されている復習サイクルなど、可能な限り効率的な学習を実現するためです。

TUTORING

日本人とは「理解」すること、ネイティブとは「自動化」することに注力します。自主学習では「記憶」と「自動化」のための繰り返しを行います。自主学習の方法についてのアドバイスやフォローも行います。

自主学習

ETN が個別に提案するお客様専用のカリキュラムに沿って、「ながら時間」を活用し、基本 1 日 90 分程度行うことを前提にしています。主に「記憶」と「自動化」のための繰り返しを行っていただきます。
* 時間が取れない方もご相談ください。

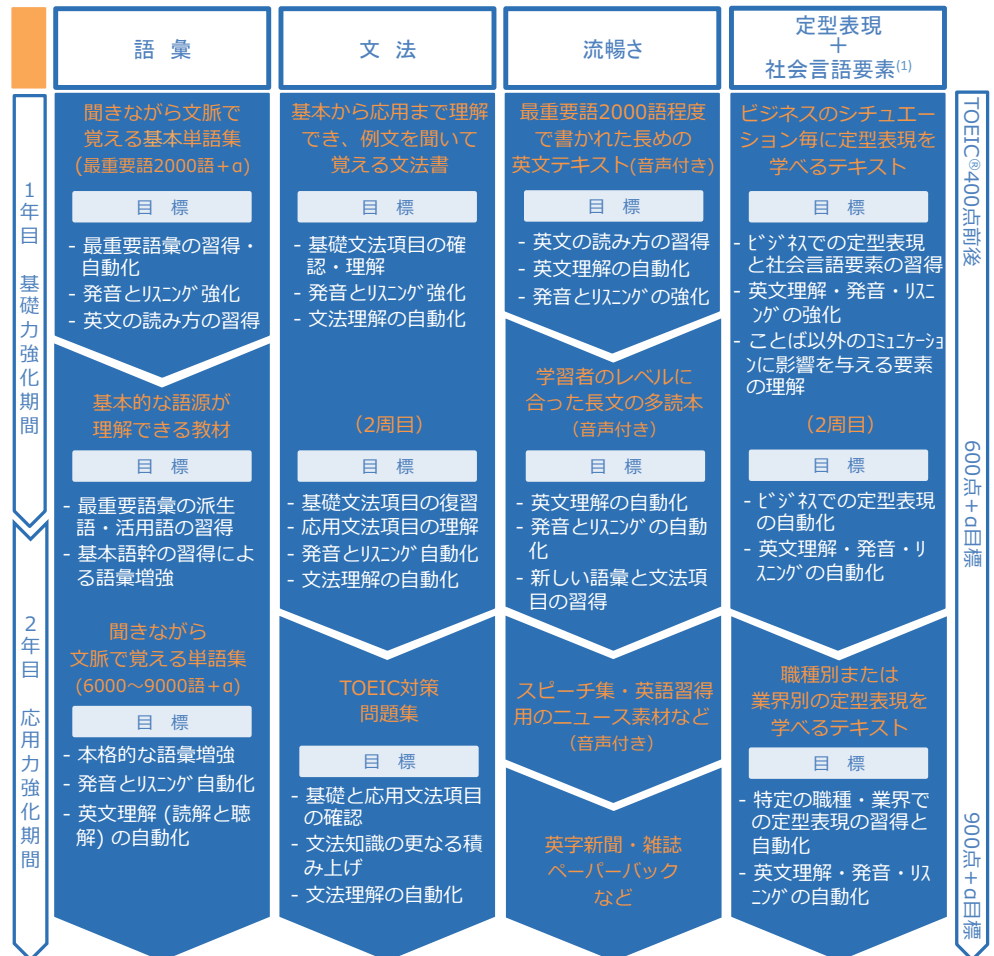
カウンセリング

3 ヶ月に 1 回、学習の進捗状況を確認し、必要に応じてカリキュラムや学習方法の修正、教材や Tutor の変更について提案します。TOEIC[®]などの結果に基づいたアドバイスも可能です。不安や疑問の解消も。

Tutoring の時間・場所

お客様の移動による時間の無駄を省くため、お客様のオフィス・ご自宅などで、平日・休日を問わず都合のよい場所・時間で実施することが可能です。時間や場所の変更も、Tutor とご相談のうえ可能です。

目標「TOEIC[®]400 点を 2 年で 900 点 + α」のベース・カリキュラム



日本人とネイティブの 2 人 Tutor

お客様の目標達成を効率的・効果的に、かつ確実に実現するには、ネイティブと日本人の 2 人の Tutor が必要です。大人は、語彙や文法をまずは日本語で理解することが必要です。それをフォローできるのは日本人です。また、日本人が陥りやすい間違いや、日本人の苦勞を熟知しているのは日本人です。一方で、単語や文法が正しくても不自然な表現、発音、社会言語要素やことば以外の要素はネイティブに任せるべき項目です。

ETN のフルサポート体制

英語を習得できない最大の理由は、英語の学習方法がわからないからです。ETN の役割は、お客様が目標を達成するための最短距離を提示し、そこへの到達方法と手足の動かし方を教えることです。つまり、ETN は英語を教えることに加え、自主学習を含めた英語の学習を総合的にサポートします。

2 年間のカリキュラム

英語を効率的に習得するには一定期間集中して学習する必要があります。

→ 詳しくはウェブで

第二言語習得研究と脳科学研究は、 今まで英語を習得できなかった理由 を明らかにしてくれます。

Q. 英会話学校にずっと通っているけど、全然上達しないのはなぜ？

- A. 英会話学校では、定型表現を覚えることがメインになりがちですが、自分の言いたいことを自由に表現できるようになるためには、語彙や文法を基礎から学ぶことが必須です。
- A. 大人の脳は、ものごとを記憶するためには繰り返しを要求します。その場その場で教えてもらっても繰り返さないため、すぐに忘れてしまいます。
- A. 語彙や文法を基礎から学ばずに話すことを強要されると、講師に修正される前の、自分で苦労して生み出した変な英語が脳に定着しやすくなります。
- A. 英会話学校に1週間2回通ってもせいぜい年間100時間程度です。これでは、いくら効率的に学習しても英語をビジネスで使えるようになるまでには相当の時間と費用が掛かります。

Q. TOEIC®で高い点数をとっても仕事で使えないのはなぜ？

- A. TOEIC®は「読む・聞く」能力を判定するテストです。別途「話す・書く」能力を鍛えないと、たとえ800点以上取得しても仕事では使えません。
- A. 「話す・書く」能力を鍛えるには「読む・聞く」能力とは異なる訓練が必要です。それぞれの脳内の処理が異なるからです。
- A. TOEIC®に特化した学習、つまり「読む・聞く」能力だけを鍛えることは非効率な学習方法です。インプットを繰り返すよりも、インプットしたことを何度もアウトプットした方が、情報が脳に定着しやすいからです。
- A. 円滑なコミュニケーションに必須な、社会言語要素や、ことば以外の要素は、TOEIC®に特化した学習で習得することは不可能です。

Q. 聞き流すだけでペラペラになるって本当？

- A. 語彙や文法を理解せずに例文を丸暗記する「聞き流すだけ」の方法は、脳科学から見ても極めて非効率です。大人の脳は子どもと違い丸暗記は不得意です。また、たとえ全ての例文を丸暗記することができたとしてもペラペラにはなれません。ペラペラとは自分の言いたいことを自由に表現できることです。
- A. 自分の言いたいことを自由に表現するには、語彙・文法を基礎から学習し、それらを組み合わせて無限の文を作れるようにする方がより近道です。
- A. 聞き流すだけでは、「インプット」にも「アウトプット」にもならないため、第二言語習得研究の立場からも、ペラペラになることは不可能です。言語習得に必要な「インプット」とは、語彙や文の構造を理解しながら聞くこと、読むことです。

→ 詳しくはウェブで

Q. 中学・高校と6年間英語を勉強したのに英語を話せないのはなぜ？

Q. 大人になってから英語を習得することは可能？

Q. グローバルなビジネス環境で生き残っていくには英語力だけで大丈夫？

Q. 英語を習得するにはどれくらいの時間が必要なの？

Q. 1日どれくらい英語を学習すればいいの？

Q. 英単語はどれくらい覚えればいいの？

Q. 英単語はどうやって覚えればいいの？

Q. 文法は勉強しなければならないの？

Q. 英語を外国語として習ったことがないネイティブに英語は教えられるの？

Q. 英語を母国語としない日本人講師に英語は教えられるの？

→ A. 答えはウェブで
www.etn.co.jp

ビジネスパーソンの英語コミュニケーションのために。

ENGLISH TUTORS NETWORK

ETN の理念

「日本人の英語コミュニケーション力向上のために誠心誠意尽くすこと。」

「お客様、Tutor、お取引先など ETN に関わる全ての人々が幸せになること。」

「世界とのコミュニケーションを円滑にすることに寄与し世界平和に貢献すること。」



料金案内

入会金	30,000 円 (税別)
Tutoring ⁽¹⁾ 料金 料金に含まれるもの	3 ヶ月 99,600 円 (税別) * お客様専用カリキュラム作成 * Tutoring 週 1 回 75 分×12 回 * カウンセリング
テキスト代	8,000~12,000 円 (学習者によって異なります。)

(1) ETN ではレッスンを Tutoring といいます。

TUTORING 開始までの流れ

STEP 1

まずはお問い合わせください。
電話・ウェブサイト・email の何れでも結構です。

STEP 2

カウンセリングとお客様専用カリキュラムの作成 (有料)⁽²⁾
(ご希望により無料トライアルを実施します。)

STEP 3

お申込み手続き
申込書ご提出と入会金・Tutoring 料金のお支払い

STEP 4

Tutoring 開始

(2) カリキュラム作成後に正式に Tutoring にお申し込み頂いた場合は、カリキュラム作成費用を Tutoring 料金から差し引かせて頂きます。

お客様専用カリキュラム作成

お客様の現在の英語力、目的と目標、そして自主学習方法を考慮したお客様専用のカリキュラムの作成と学習方法のご提案を 3,000 円 (税別) で承っております。カリキュラム作成後に正式に Tutoring にお申込み頂いた場合は、カリキュラム作成費用を Tutoring 料金から差し引かせて頂きます。

無料トライアル

お客様専用カリキュラムの作成にお申し込み頂いた方を対象に、Tutoring のトライアルを無料で承っております。お申込み前には是非 ETN の Tutoring をご体験ください。

お問い合わせ先

ENGLISH TUTORS NETWORK

電話: **03-4540-1245**
[受付時間 9:00~18:00]
(土日祝を除く)
email: info@etn.co.jp
website: www.etn.co.jp

事業者: 株式会社 KIZNA グローバル
代表者: 小柳恒一
所在地: 〒141-0021
東京都品川区上大崎 2-15-19
MG 目黒駅前ビル 2 階
事業内容: 英語教育事業
英語翻訳事業
M&A アドバイザリー事業